

2022年度環境経営レポート

対象期間:2022年 8月1日～2023年 7月31日



作成日2023年10月31日



養老電機株式会社

環境経営方針

養老電機株式会社は、田園地帯にあり自然豊かな環境にあります、このすばらしい環境の下での事業活動を通じて、地球温暖化の緩和に向けた取り組みや様々な環境保全活動に全員参加で自主的・積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 電力及び自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 3Rを推進し、資源を大切にするとともに廃棄物の削減に努めます。
4. 水使用量の削減に努めます。
5. 事務用品はできるだけ環境によいものを選びます。
6. 社員全員で環境保全の意識を高め、環境負荷を軽減する行動がとれるよう教育します。
7. 全職員に環境方針を周知して環境意識の向上を図ります。
8. 環境経営の継続的改善に努めます。

制定日：2020年8月1日

代表取締役社長 **春田 知秀**

1.組織の概要

(1) 名称及び代表者名

養老電機株式会社
代表取締役社長 春田 知秀

(2) 所在地

本 社 岐阜県養老郡養老町瑞穂198-1
TEL 0584-37-2025
FAX 0584-37-2194

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 春田 知秀

(4) 事業内容

電動機部品の製造・コイル巻線加工

(5) 事業の規模

製品出荷額 1.7 億円

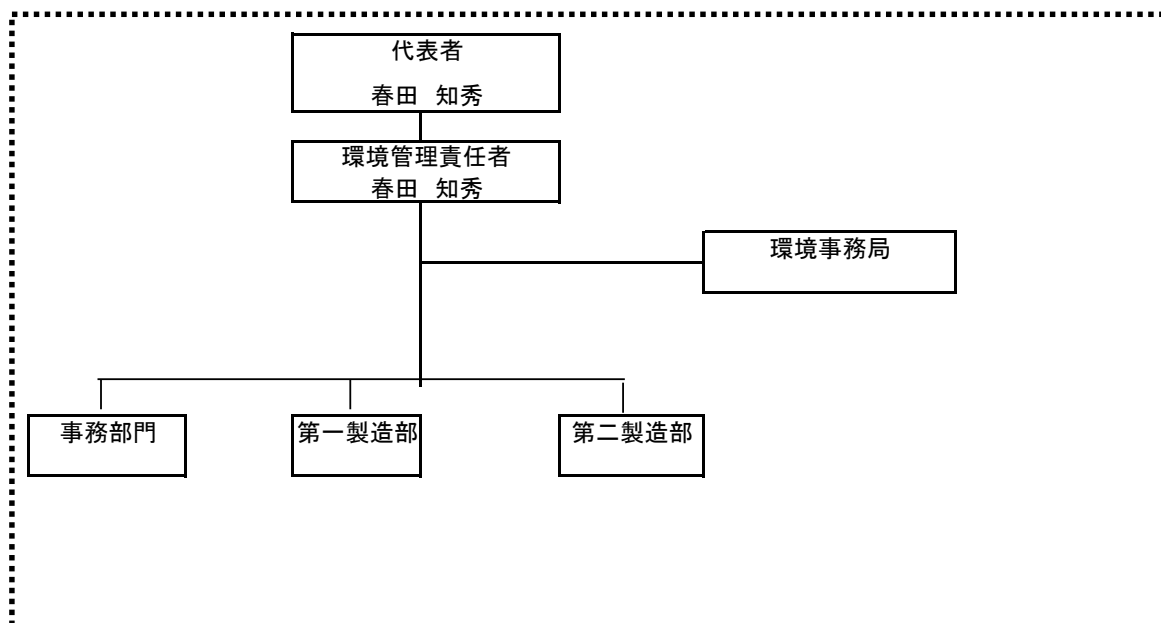
項目	本社
従業員	21人
延べ床面積	300m ²

(6) 事業年度 8月1日～7月31日

2.認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名: 養老電機株式会社
対象事業所: 本社

3.実施体制図及び役割・責任・権限表



担当	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境活動レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・環境活動計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価 ・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4.主な環境負荷の実績

項 目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	22,750	26,843	26,216
一般廃棄物排出量	kg	24.0	24.0	24.0

□環境目標及びその実績

年 度 項 目		基準値 (基準年度)	2022年度		2023年度	2024年度
			目標	実績	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	19,269	19,076	17,552	18,883	18,691
	基準年比	2021年	99%	109%	98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	7,574	7,499	8,664	7,423	7,347
	基準年比	2021年	99%	87%	98%	97%
二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	26,843	26,575	26,216	達成率	101.4%
一般廃棄物の削減	kg	24.0	23.8	24.0	23.5	23.3
	基準年比	2021年	99%	99%	98%	97%
水道水の削減	m ³	266	263	354	261	258
	基準年比	2021年	99%	74%	98%	97%
グリーン購入の推進	%	—	30%	30%	40%	50%
	—					

電力の二酸化炭素排出係数は、0.497 kg-CO₂で算出（中部電力）

5.環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標:○達成 ×未達成

活動:○よくできた △さらに取組が必要 ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	目標を達成した。 次年度も引き続き節電意識の徹底を呼び掛ける。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・ノー残業デーの実施	○	
・空気圧縮機のエア洩れ点検	○	
・作業改善・業務改善の推進(部門別活動計画書で運用)	○	
自動車燃料による二酸化炭素削減		
数値目標	×	アイドリングストップの徹底に心掛けたが、ガソリンの使用量は目標が未達成となった。 軽油使用量については目標を達成した。 今後も継続して削減に取り組んでいく。
・アイドリングストップ	○	
一般廃棄物の削減		
数値目標	×	ごみの分別の徹底活動により、成果は上がっているが、目標数値は若干達成しなかった。
・分別の徹底	○	
		今後も継続してごみの減量化に取り組んでいく。
水道水の削減		
数値目標	×	EA21活動の浸透により、節水意識が向上しているが、夏場の暑さで水やりや洗車などで目標は未達成だった。 今後も全員で節水活動に努める。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・節水弁取り付け	○	
・自動水栓取り付け	○	
グリーン購入の推進		
数値目標	○	事務用品についてはG購入が進んでいる。
・有害性の少ない資材の購入	○	
・省エネ性能の高い電気製品の購入	▲	
・燃費のよい自動車の採用	▲	
社会貢献		
・会社周辺の清掃活動の実施	○	例年通り、会社周辺の清掃活動を実施した。
		今後も継続的に地域環境全活動に参加する。

6.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃ガラス、廃油等)
フロン排出抑制法	業務用空調機
浄化槽法	合併浄化槽
自動車リサイクル法	営業車両
顧客要求事項	EA21への取り組み

なお、違反、訴訟等は過去3年間(あるいはこれまで)ありませんでした。

7.代表者による全体の評価と見直し

EA21の認証・登録してから5年が経過し活動が全体に浸透し2021年度を基準年度とし活動し、電力使用量は目標達成。

自動車燃料については、軽油使用量の実績値では目標を達成した。

ガソリン使用量は未達成となったが自動車燃料の二酸化炭素排出量は達成した。

一般廃棄物、水道水については、未達成となってしまった。

今後は、自動車燃料、電気、廃棄物、水の使用量について、2021年度を基準として目標設定したので、次年度も全員参加で省エネ、省資源対策に取り組んでいくが、業務の効率化も検討していきたい。

実施体制については、現状どうりとして、実施していく。

8.環境活動

8-1環境活動の紹介



工場内 いたるところに「節水」、「節電」の標語を貼り付けています。

また、必ず人が通る場所(タイムカード、トイレへの通路)などでも表示し

小さな意識付けで 全社員が環境負荷低減活動に気を付けるようにしています。

8-2.環境活動の紹介



終業後 全社員で清掃活動しています。
自身の作業場の清掃が終了したら、共用の作業場、トラック・リフト置き場を分担して清掃しています。

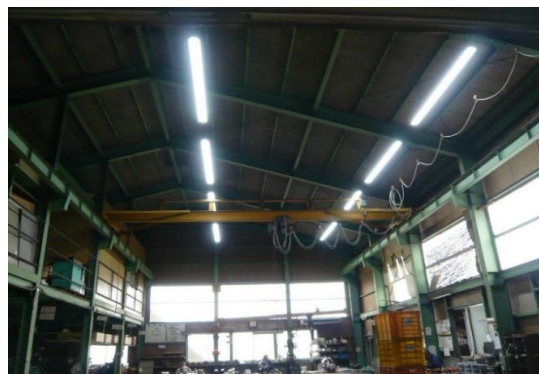


作業の効率化、エネルギー使用量の低減、品質の向上に向けて各作業場で話し合いの場を設け、全社員が効率的に動く考えを意識するようにしています。

8－3.環境活動の紹介



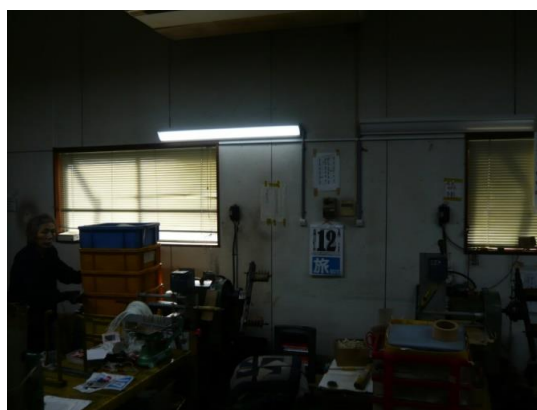
改善前



改善後

水銀灯からLED照明に変更しました。

8－4.環境活動の紹介



蛍光灯からLED照明に変更しました。